

ツリウムヤグレーザ導入後 1 年間のレーザー前立腺手術の臨床経験

1.背景及び研究実施の意義・必要性

前立腺肥大症には様々な手術方法がある。ツリウムヤグレーザーは高い性能を持つレーザーとして前立腺肥大症の治療において期待されている。その有用性に関し検討し、今後の臨床現場に役立てることは意義があり、必要であると考えられる

2.研究の目的

本研究の目的は、経尿道的ツリウムヤグレーザー前立腺蒸散手術の成績ならびに術前後の QOL 調査 を検討し、今後の臨床現場に役立てる。

3.研究の評価項目

3-1 主要評価項目

経尿道的ツリウムヤグレーザー前立腺蒸散手術の成績ならびに術前後の排尿症状スコア、QOL 調査

4.研究計画・研究デザイン

4-1 対象患者

2016 年 12 月から 2017.年 12 月まで当院にて経尿道的ツリウムヤグレーザー前立腺蒸散手術を受けた症例 60 名

4-2.研究方法と研究期間

臨床経過をレトロスペクティブに評価。

承認日～2018/3/3

研究責任者および情報管理責任者

地域医療機能推進機構金沢病院泌尿器科： 高島三洋

TEL:076-252-2200

研究分担者

地域医療機能推進機構金沢病院泌尿器科： 上野悟

以上